

平成21年11月18日

## 学生・保護者の皆様へ

金沢星稜大学 学生支援課

### 新型インフルエンザ（疑似症含む）の対応について

後期授業が始まり、現在まで本学におけるインフルエンザの感染状況は、増加傾向にあります。全国的にも警戒レベルを超えている地域が報告されており、インフルエンザの流行は継続して活発化しております。これは冬季インフルエンザシーズンの異常に早い始まりを示していると国立感染症情報センターからも報告がなされております。

今後感染者数が増大するにつれて、さらに重傷例、死亡例が発生することが予測されます。

今回の新型インフルエンザでは、慢性基礎疾患（喘息、糖尿病、心疾患）を有する人、健常な若年者の一部においても、重篤化し、死亡する例が報告されております。

本学におきましては、引き続き感染拡大を防ぐために、皆様には下記の対応に従い、御協力をお願い致します。

#### 【本学における今後の対応】

1. 発熱、頭痛、関節痛、せき、のどの痛み、悪寒、だるさ等の症状がある場合  
大学に登校したり、部活動、合宿等への参加は控えてください。
  2. 早めに医療機関で受診し、治療を受けてください。（受診の際には必ずマスクを着用すること。）
  3. 受診結果を『学生支援課』に必ず連絡すること。  
学生支援課 076-253-3925  
病気の快復後の登校については、必ず医師の診断に従うこと。
- 1) 原則、発熱の翌日から7日間、解熱後2日を過ぎるまでは登校しないでください。
  - 2) 部活動等で複数の感染者が出た場合は、1週間の活動自粛を要請します。

細菌やウイルスで汚染されたものに触れて、その手で眼、鼻、口を触ると病原体がうつる可能性があります。感染者の咳、くしゃみからでる飛沫は空中を移動し、数時間は生きています。感染は、症状の出る1日前～病気になった後7日間以上まで他の人に感染させることがあります。

身近な人がインフルエンザ（疑似症含む）に感染したことが判明した場合は、  
★接触を避けるようこころがける。★自分の症状を検温など確認し外出等は控えるよう心がける。

★うがい、手洗いをこまめにおこなう。『咳エチケット』を守る。

★症状が確認された場合は、速やかに医療機関で受診し、インフルエンザ（疑似症含む）と診断された場合は、速やかに『学生支援課』に連絡してください。

- \* 大学では、連絡を受けた場合に、今後の対応（講義や試験）について指示をしますので、その指示に従ってください。
- \* 教育実習等については、教務課及び健康センターに相談し、その指示に従ってください。